

# GitHub入門

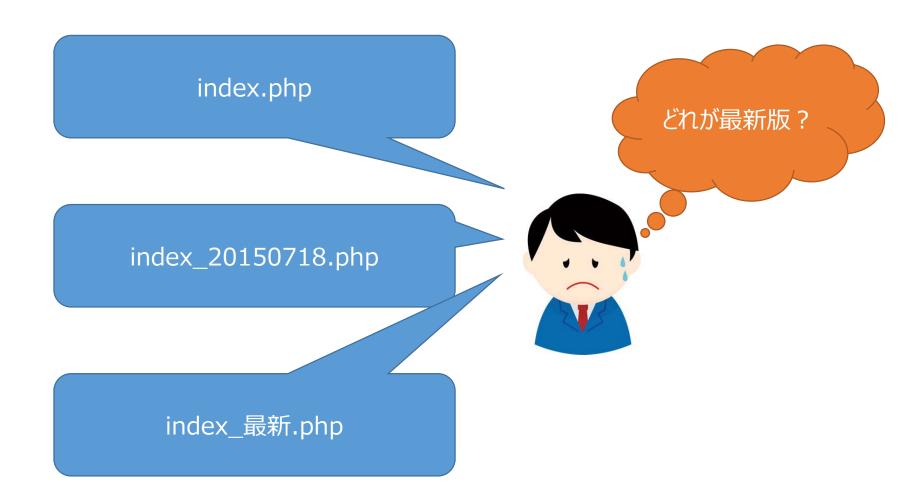


#### GitHub入門 アウトライン

- 1. バージョン管理システムってなんだろう
- 2. Git とは?
- 3. 良く聞く GitHubって?
- 4. GitHub に登録してみよう!
- 5. GitHub の画面説明
- 6. GitHub クライアント SourceTree の紹介と説明
- 7. Git にコミットしてみよう!
- 8. GitHub にプッシュしてみよう!

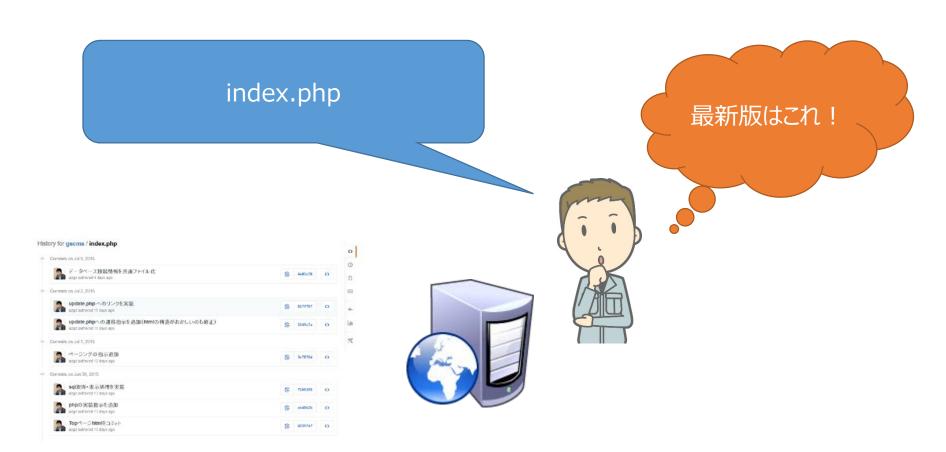


#### バージョン管理システムがないと





#### バージョン管理システムがあると



#### リビジョン管理システムを使える技術者はイケテいる

(キマイラ飼育記 2009.12.1)

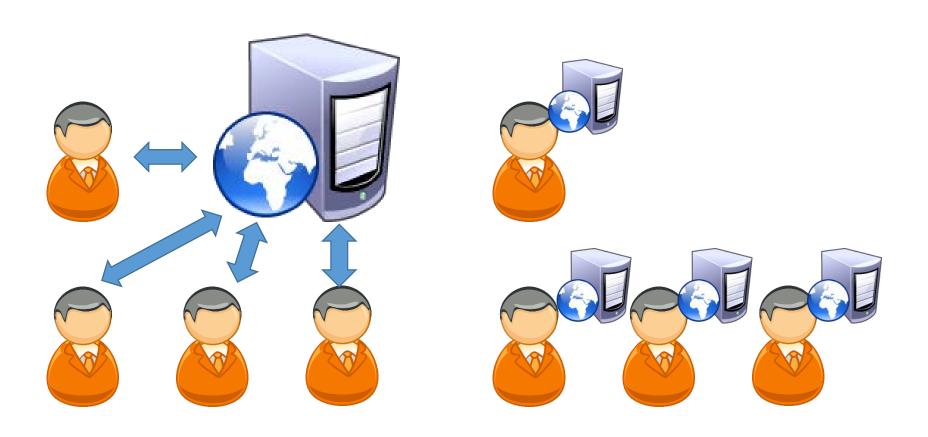
"ある程度の経験を積んだ技術者/プログラマであるかどうかを 判断したいとき、「リビジョン管理システムを普通に使えるかどう か?」という基準はけっこう有効な気がした。"

#### Git とは

- Git はバージョン管理システムの一つ
- Git は**分散型**のバージョン管理システム
- Linux のソースコードを管理するために、リーナス・トーバルズによって開発された
- 同じようなバージョン管理システムに、Mercurial (hg)がある
- 昔は集中型バージョン管理(CVS, Subversion)だった



### 集中型と分散型の違い (イメージ)



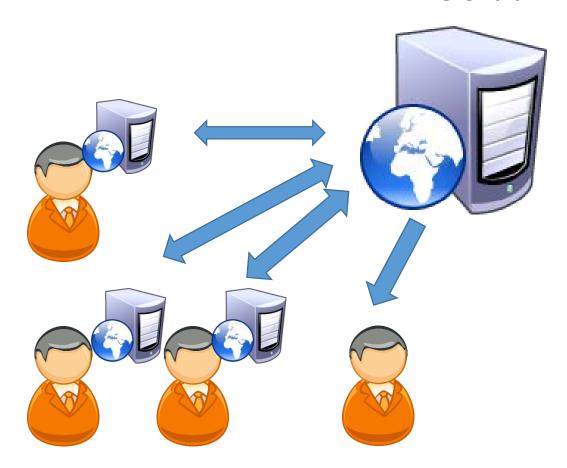
#### 良く聞く GitHubって

- GitHub は Git ホスティングサイト(Webサービス)
- Ruby on Rails と Erlang で実装(されてたはず)
- バージョン管理情報がブラウザ上で確認できる
- バグ報告や、SNS的な機能もある
- Fork and Pull Request の仕組み
- 競合は Bitbucket と



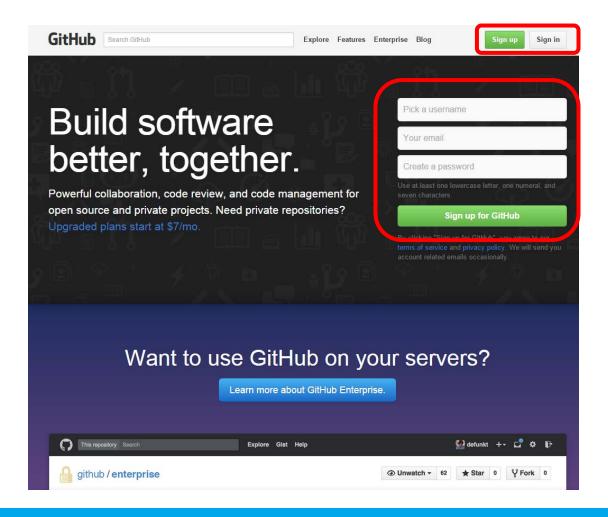
### GitHubのイメージ

#### **GitHub**





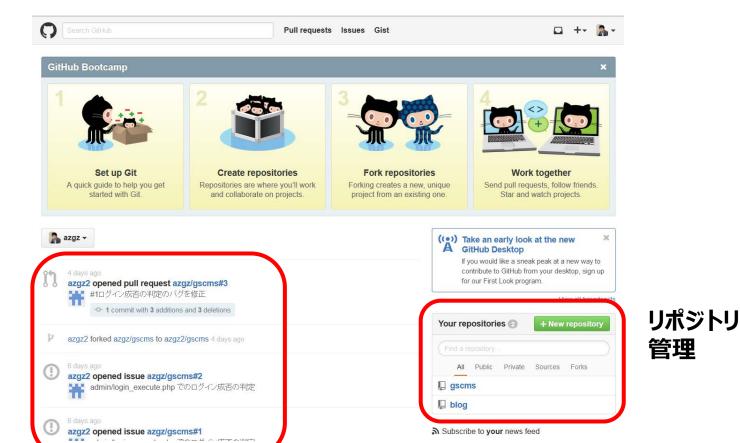
#### GitHub に登録してみよう



登録エリア



#### GitHub の画面説明



更新履歴



### GitHub の画面説明

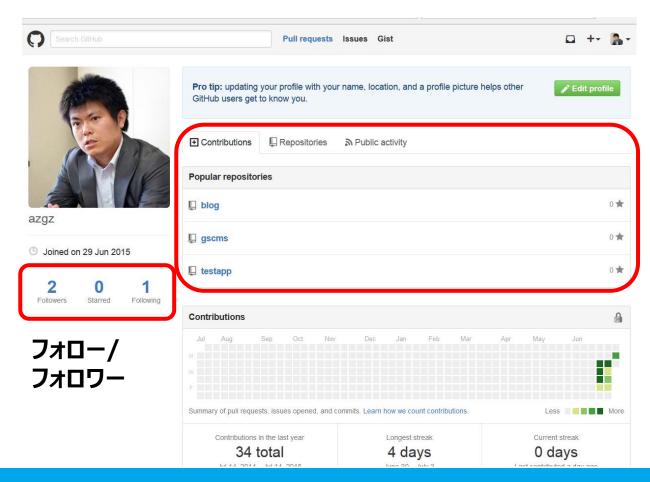
azgz / testapp	⊕ Unwatch ▼ 1 ★ Star
Quick setup — if you've done this kind of thing before	<> Code
Set up in Desktop or HTTPS SSH https://github.com/azgz/testapp.git	① Issues
We recommend every repository include a README, LICENSE, and .gitignore.	🏌 Pull requests
or create a new repository on the command line	🕮 Wiki
echo # testapp >> README.md git init git add README.md git commit -m "first commit" git remote add origin https://github.com/azgz/testapp.git git push -u origin master	
	[all Graphs
	** Settings
or push an existing repository from the command line	
git remote add origin https://github.com/azgz/testapp.git git push -u origin master	

何もファイルを管理していない状態



### GitHub の画面説明

#### https://github.com/azgz



リポジトリ 一覧

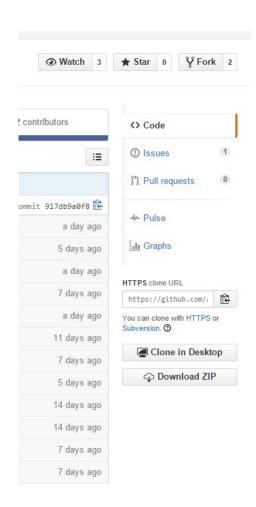


#### GitHub の画面説明(リポジトリ)



G's ACADEMY TOKYO

#### GitHub の画面説明 (SNS機能)



#### Watch

- 登録したリポジトリの通知(イベント)がNotifications画面に表示される。
- 登録したメールアドレスにメール通知がくる。
- Star
  - お気に入り
- Fork
  - 自分のアカウント内に既存のリポジトリを複製する
- Issues
  - 問題提起や、ディスカッションの場
  - Markdown(マークダウン)形式で記述可能
- Pull requests
  - Fork 元のオリジナルなリポジトリの管理者への通知
- HTTPS clone URL
  - 各種クライアントで利用するURL
- Download ZIP
  - Zip形式でリポジトリのファイルをダウンロード

#### GitHub を使った流れ(1)



- 1. GitHub アカウント作成
- 2. オリジナルなリポジトリを作成



- 3. オリジナルなリポジトリをローカル環境(mac/PC)に clone
- 4. clone したローカル環境で開発
- 5. ローカル環境で更新したファイルを、ローカル環境のgit にコミット



6. ローカル環境から、GitHub の オリジナルなリポジトリに Push

#### GitHub を使った流れ (2)



- 1. GitHub アカウント作成
- 2. どこかのリポジトリを、自分のアカウントに fork



- 3. fork したリポジトリをローカル環境(mac/PC)に clone
- 4. clone したローカル環境で開発
- 5. ローカル環境で更新したファイルを、ローカル環境のgit にコミット



- 6. ローカル環境から、GitHub の fork したリポジトリに Push
- 7. fork したリポジトリから、元のリポジトリに Pull Request

#### SourceTree の紹介



Git クライアント

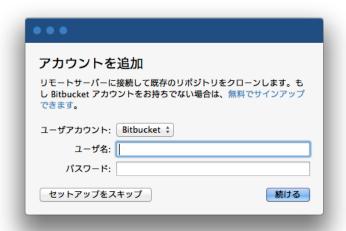


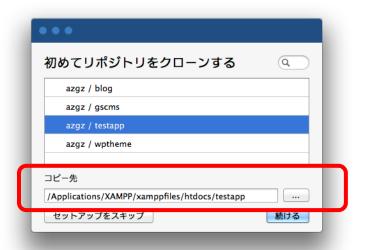
universions

SourceTree は有名な Git クライアント Git 自体はコマンドラインでの作業を想定している(CUI)が、マウスでわかりやすく操作することを可能(GUI)にしたソフト



#### SourceTree の紹介



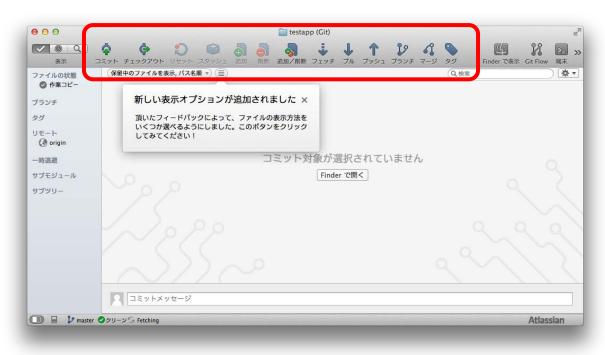


最初に起動時は、アカウントを追加するか聞かれるので、追加する。

次に、リポジトリがあれば、それをクローン(ローカル)に持ってくる (※コピー先を開発環境に持ってくると、作業がやりやすい)

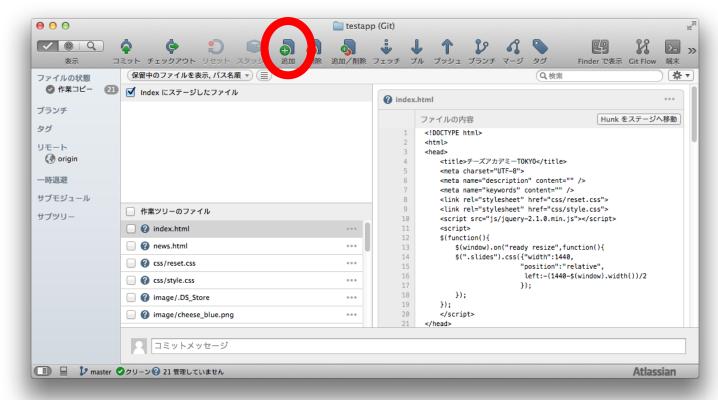


#### SourceTree の紹介



これがSourceTree のメイン画面です。 空のリポジトリを選んだので、ファイルが何もない状態です。 前回の課題のサンプルコード(10\_codeの中身)を、 このディレクトリに入れてみましょう。

- ・コミット
  - 更新したファイルと履歴 をローカルに登録
- プル
  - 変更の取得とマージ
- プッシュ
  - GitHubへの登録

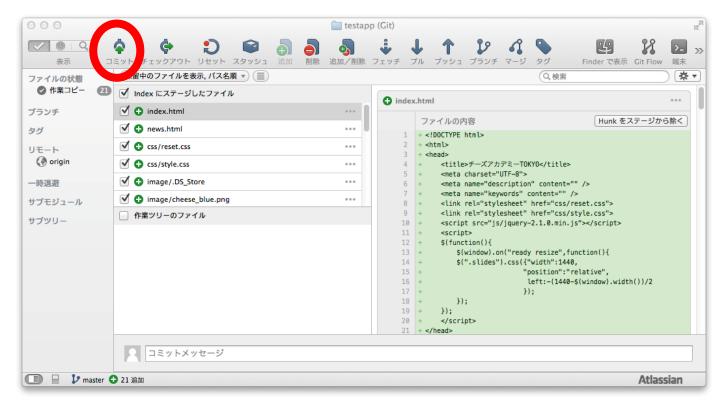


ファイルを編集したり、追加したりすると、「作業ツリーのファイル」へ編集・追加されたファイルの一覧がでてくる。ファイルを選択して、「追加」

?マーク:今回初めて追加されたファイル

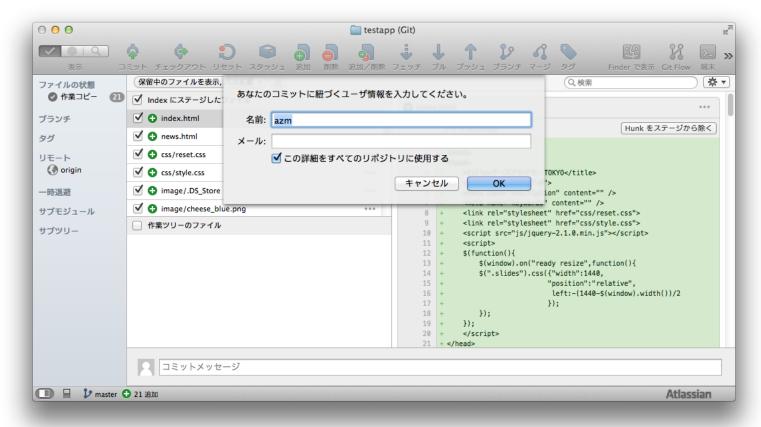
…マーク:編集されたファイル





コミットしたいファイルを選択したあと、「コミット」 ※作業単位での選択がおススメ

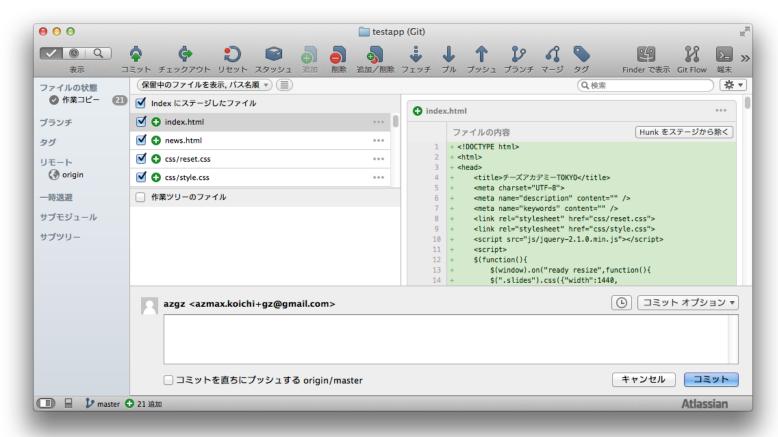




名前とメールアドレスを登録

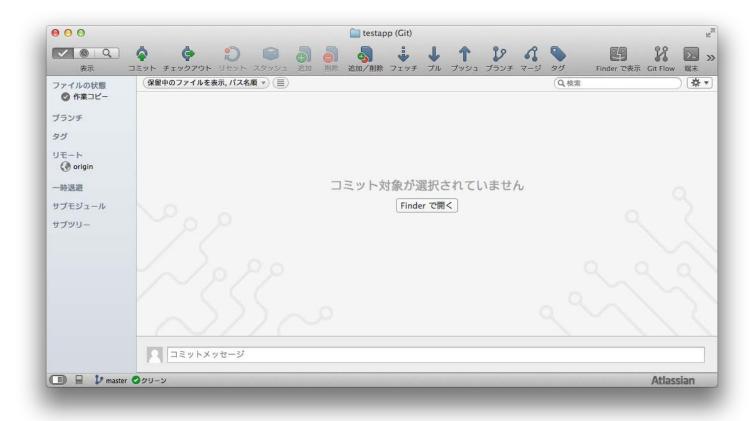
※公開されるので、注意





コミットメッセージを記入し、「コミット」





コミット後、作業ツリーにもindex上にもファイルがなくなれば、コミット成功



## GitHub にプッシュしてみよう

